

沿線を舞台にした「小説×街歩き」体験コンテンツ
「いつも駅からだった」完結を記念し、
過去作5冊セット&オリジナル謎解きキットを販売します！



昨年実施した「KEIO OPEN INNOVATION PROGRAM」の採択企業である株式会社休日ハック（本社：東京都台東区、代表取締役：田中 和貴、以下、「休日ハック」）と共同で開発した、「小説×街歩き」体験コンテンツ「いつも駅からだった」は5月31日をもって全5話の配布を終了いたしました。皆様からのご好評をいただき、全5話累計で約90,000部配布の人気企画となりました。

「いつも駅からだった」についてはこちら👉

<https://keionovel.com/>

つきましては、「いつも駅からだった」完結を記念し、これまでの過去作5冊セットと全ての本を手に入れたあなたに贈るオリジナル謎解きキットのセットを、7月1日から啓文堂書店一部店舗で販売いたします。まだ読んでいないバックナンバーがある方、コレクションにしたい方、新たな謎解きを楽しみたい方は、是非お買い求めください。

また、本シリーズを執筆した岩井 圭也氏は新作の『われは熊楠』にて「第171回直木三十五賞」の受賞候補者にノミネートされました！

記

1. 販売期間

2024年7月1日（月）～9月30日（月）

※売り切れ次第終了

2. 販売場所

<啓文堂書店 下記店舗>

取扱店舗：仙川店・高幡店・府中本店・高尾店・渋谷店

※営業時間の詳細はHPをご覧ください。

啓文堂書店HP：<https://www.keibundo.co.jp/>

3. 販売価格

1セット1,100円（税込み）

4. お問い合わせ先

株式会社休日ハック お問い合わせフォーム

<https://forms.gle/fLffWAZUTobqaKz77>

以上

【参考1】「KEIO OPEN INNOVATION PROGRAM」について

京王電鉄では2022年に、スタートアップ企業をはじめとした外部パートナーとの共創によるオープンイノベーションプログラムを実施しました。初年度には、鉄道事業を起点として「鉄道事業の変革への挑戦」をテーマに掲げ募集を行い、合計71件の応募の中から7件の提案を採択し、実証実験を実施しました。

【参考2】株式会社休日ハックについて

- (1) 会社名 株式会社休日ハック
- (2) 代表者 田中 和貴
- (3) 所在地 東京都台東区蔵前1-3-28
- (4) URL <https://www.about.kyuzituhack.com/>
- (5) 事業内容 体験型サービスの企画、開発、販売
- (6) 設立 2020年2月18日



【参考3】岩井 圭也氏について

1987年生まれ。大阪府出身。北海道大学大学院農学院修了。2018年『永遠についての証明』で野性時代フロンティア文学賞を受賞し、デビュー。24年『われは熊楠』で直木三十五賞候補。23年『完全なる白銀』で山本周五郎賞候補、『最後の鑑定人』で日本推理作家協会賞候補。24年『楽園の犬』で日本推理作家協会賞候補。その他の著書に『水よ踊れ』『生者のポエトリー』『付き添うひと』『暗い引力』『横浜ネイバーズ』シリーズなど多数。



撮影・橋本龍二